

福井市一乗谷あさくら水の駅

所在地	福井市安波賀中島町 1 - 1 - 1
所管課等	農林水産部 農村整備課

1 指定管理者の概要

名称	株式会社コーワ	代表者	代表取締役 嶋崎 育子
所在地	福井市三尾野町第 2 9 号 2 番地 1 2		

2 指定管理期間

令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 3 1 日 （第 2 期目）

3 施設の利用等の状況

	導入前年度 (H26年度)	1期目平均 (H27～R1)	2期目・1年目 (R2年度)	2期目・2年目 (R3年度)	2期目・3年目 (R4年度)	2期目・4年目 (R5年度)	2期目・5年目 (R6年度)
利用者数 (人)	14,493	110,323	108,231	126,416	161,669	158,574	
前年度比 (人)		95,830	▲ 2,092	18,185	35,253	▲ 3,095	
前年度比 (%)		761.2	98.1	116.8	127.8	98.0	
売上金額 (千円)	0	31,830	34,153	36,613	53,758	55,631	
前年度比 (千円)		31,830	2,323	2,460	17,145	1,873	
前年度比 (±%)		—	7.3	7.2	46.8	3.4	

4 納付金・指定管理料の状況

	R 2 年度 導入 6 年目	R 3 年度 導入 7 年目	R 4 年度 導入 8 年目	R 5 年度 導入 9 年目	R 6 年度 導入 1 0 年目
指定管理料	9,250,000	8,800,000	8,800,000	8,800,000	
納付金	0	0	0	0	

5 要求基準と達成状況（進捗状況）

要求基準	達成状況
ふれあい情報館の年間利用者数 120,000 人	158,574 人／120,000 人（達成率 132%）

6 利用者から寄せられた苦情・意見等及びその対応状況

（施設・設備に関すること）

内容
とてもきれいで、ゆっくり休めた。

（職員の対応に関すること）

内容
スタッフの方の笑顔が素敵で元気をもらえた。

（飲食・物販に関すること）

内容	対応
メニューが分かりづらい。	メニューの写真を刷新し、配列を工夫した。
飲食メニューが他の道の駅より豊富で美味しい。	季節毎の限定メニューや地元食材を活用した副菜を取り入れる等工夫をしている。
朝倉羽釜飯はお値段以上の価値がある。	10年20年と継続し、ご当地名物となることを目指す。

7 利用促進等に向けた取組みの実施状況

計 画	実施状況
情報発信	・プレスリリースや直接情報提供により定期的にあさくら水の駅が何らかの話題で各種メディアに取り上げられ続けています。
広域間連携	・2年前より交流のある北海道洞爺湖水の駅(全国水の駅ネットワーク)を始め8月に昨年より交流を続ける福島県(福福しまい)より桃を取り寄せ販売。また新たに朝倉家の出生地・兵庫県養父市の道の駅より朝倉山椒加工品を取り寄せ販売。
地域間連携	・今年度は幻の都450年の節目の年であり、朝倉氏遺跡保存協会及び一乗谷朝倉氏遺跡博物館との連携を強化。遺跡でのイベント等共通のロゴマークを提供し連携付け連動展開を行い、県主催「一乗谷文化祭」にも出店協力しました。 夏には夢創造足羽会が主催する「越前朝倉万灯夜」に連動した飲食プランやクラウドファンディング(返礼品含む)も全面的に協力し連携を図りました。秋のイベントでは周辺6つの公民館より推薦頂いたグループが文化ステージにご出演頂きました。
屋外施設の有効利用	・春のお花見シーズンから来場者が自由に使えるようにテーブル数を増やして開放。親子連れやペットを連れお客さんが飲食を供にするなど自由にご利用頂きました。また夏は昨年同様ミスト機を設置。 8/26 には市防災士の会が車中泊避難訓練を行い、夕方から専用利用とした。秋のイベント時は食文化エリアとして活用。
伝統工芸品の販売	越前和紙や越前焼、若狭塗に河和田&越前漆器製品。
地元地酒の充実	青木蘭麴酒、安本酒造、毛利酒造、白龍酒造、美川酒造、若狭エコファーム梅酒の7社に地ビール(越の磯)。北海道ワイン。宇野酒造より朝倉氏遺跡保存協会岸田会長が題字を記した新酒「一乗谷」を新たに取扱い。
地元農産物の取り扱い	東郷米、越のルビー、採れたて山菜・野菜等を常時販売。 東郷地区高村養鶏場のエゴマ卵や東郷黒ニンニク。地元で生まれたメロン(ころたん)。美山地区のかき餅・舞茸・キクラゲ、ブルーベリー加工品、鹿肉ソーセージ加工品等のジビエも追加。
目玉商品、季節限定商品の提供	・朝倉羽釜飯が全国旅行誌掲載など浸透が進み、更に季節毎のあさくら膳シリーズ(春・夏・秋)と併せてジャラン昼食プラン販売を実施した結果、北は北海道から南は鹿児島まで幅広い客層から予約受付。
災害対応ベンダーの設置	1台設置(コカ・コーラの自販機)
貸出	レンタサイクル6台。雨天時に傘の貸出(朝倉氏遺跡での返却可)

8 自主事業の実施状況

内容(イベント名)	開催時期、数	備考
幻の都450年写真展 開始(飲食壁面利用)	4月1日～	月毎テーマで写真を入替え継続。併せて幻の都グッズ(ポスター・クリアファイル等)販売
新鮮山菜市&お花見膳	4～5月	GW・道の駅ウィークにあわせて展開
西野カイン音楽ライブ &ライブペイント	5月13日	幻の都450年テーマビジュアルを描いたカインさんのライブを実施。(Instagram生配信)
ホテルDE懐石 In 水の駅	6月毎週金土曜日 間計8日間	18時開始で1日平均30名が懐石を楽しんだ後ホテル観賞。早期に予約完売。取材多数。
あさくら夏まつり	7月30日	幻の都450年西野カイン音楽ライブ、越前めだか祭り、古代海洋生物展示、屋台など。
兵庫県養父市 & 福福しまいフェア	8月11～9月中旬 養父市11月～3月	朝倉氏出生の地から名産の朝倉山椒加工品と福島より桃を取り寄せ販売。
万灯夜ランチ	8月19,20日	朝倉万灯夜と連携のランチプランを実施。
越前めだか祭り	10月1日	朝倉氏遺跡博物館開館一周年記念。

土地改良全国大会 (サンドーム福井)	10月11日	市町村ブースに水の駅として出店。県外客にアピール。
中学生とコラボ弁当	5月頃企画スタート、11/3.4数量限定手売り販売	藤島中学校と連携し生徒達がメニューや包装紙を考えたオリジナル弁当。10/21に福井新聞にて試作品試食会が紹介され11/3.4のイベント時に手売り販売したがわずか10分で完売。TVニュースや新聞記事に掲載された。
わくわく体験フェスタ & 幻の都文化ステージ	11月3.4.5日	福井市主催のわくわく体験フェスタに合わせて幻の都・食文化祭を3日間開催し約一万人が来場。新聞記事などメディア等にも取り上げられた。
幻の都450年オリジナルグッズ	4月1日～ 通年	西野カインさんが描いた「1573年一乗谷城下町の春」をメインビジュアルにカレンダー、クリアファイル、ポストカード等を保存協会・あさみゅー売店の3カ所で地域限定販売。
朝倉羽釜飯、あさくら膳シリーズ(春・夏・秋)	4月1日～ 通年	羽釜飯におろし蕎麦ハーフと蘭麝酒の酒粕につけたあさくら漬をセットにした羽釜飯プラスを追加しあさくら膳シリーズと合わせて販売。
自動販売機の設置	通年、4台配置	飲料3台(ｺｺﾚ、伊藤園、英光産業) アイス1台(京田屋)

9 施設、設備の維持管理の状況

項目	実施状況及び確認方法
保守点検、運転、監視業務	浄化槽保守点検・法定検査、消防設備点検を専門業者に委託し、法定基準どおりの回数を実施し、防火訓練もあわせて実施している。
清掃業務	日常清掃を毎日実施し、食品衛生検査やグリストラップの清掃などを定期的に実施している。また、年2回、ワックスがけや窓掃除などの特別清掃を専門業者に委託し実施している。
保安警備業務	24時間警備を専門業者に委託し実施している。
備品管理	適正に管理している。また、指定管理者で導入した備品については、備品台帳と備品シールを備え付け、市の備品と区別している。
小規模修繕	トイレ漏水、自転車シフトワイヤ取替、玄関ポーチ天井、交流施設照明設備、トイレ建具、トイレ照明等、11件の各種修繕を行った。

10 指定管理者のコメント

4月の出だしから大変な混雑で5月の月間売上が過去最高の800万円を超えるなど混雑が続き、ゴールデンウィーク期間は1日売上が80万前後(過去最高)の日が続き、飲食では最大200組500名以上の空席待ちが出るほど混雑し完全なキャパオーバー状態となりました。

周辺の飲食店数が少ないこのエリアで地域にマッチしたメニューを取り揃えたため業績の好調さを維持しております。実際に県外客も含めたりピーターは相当数いらっしゃいます。

年間の団体予約来館者数も1,350名程となり年間売上でも能登大震災の影響がありながらも前年度を超えて6,000万程になっております。特に朝倉氏遺跡保存協会と連携した取組みで一乗谷エリアの玄関口にある門前町機能を多少なりとも果たせた事が好調さの大きな要因であると自負しております。

特に今年度は1573年当時一万人が暮らした一乗谷城下町が幻の都となって450年の節目の年となることから保存協会と連携した取組みを自主事業の柱として展開しました。

3月に復原武家屋敷で朝倉氏遺跡保存協会が実施したイベント(越前朝倉春の陣)に連携してテーマビジュアルを若手芸術家・西野カイン氏に依頼し、4月から年間を通してイベントやグッズ展開を始め5月にはライブペイント&幻の都イメージソング音楽ライブを実施。

水の駅で懐石料理を食べた後にホタル観賞を楽しむ「ホタルde懐石」(6月毎週金土8日間実施)も食材に朝倉家由来の蘭麝酒の酒粕に漬けた「こしのさくらます」をメインに据えて歴史浪漫を漂わせた結果マスコミにも取り上げられ、予約は直ぐに満席(200名以上)となりました。

また幻の都連携で最大のイベントとなる「越前朝倉万灯夜」(8/19.20)では、開催2日間に水の駅でランチを食べた後に万灯夜を楽しむ特別プランを実施したほかに朝倉氏発祥の地である兵庫県養父市の道の駅より特産品の朝倉山椒加工品を仕入れ店頭販売を実施しました。

11 所管所属の所見

令和5年度は、昨年度の利用者数を下回ったものの、要求基準12万人を大きく上回る、年間158,574人が来場しました。年間の売上総額は、過去最高の55,631千円となりました。これは、指定管理者が安定した施設運営を継続したことにより、多くのリピーターを獲得していることに加え、県内外の利用者へ、朝倉羽釜飯等飲食メニューをはじめとした積極的な施設PRを行っているためと分析しています。また、他施設や地域と連携し、一乗谷朝倉氏遺跡保存協会及び福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館と積極的に情報交換を行いながら協働してイベントを実施することで、地域団体がイベントの場で和太鼓やよさこい演舞等を披露する機会を創出しています。

一方で、現存の施設では、混雑時に駐車場や厨房及び飲食スペースのキャパシティが限界を迎えることがあり、今後利用者数の更なる増加を目指すうえで、施設規模に対する課題があると所管課としても認識しております。今後の課題として引き続き検討をして参ります。

最後に、前年度第三者モニタリングでの指摘事項を踏まえ、労務関係の法令を遵守するとともに、昨年度正規職員2名の体制が確立しましたので、利用者数が増える中でもスタッフ間の連携をより一層強化し、質の高いサービス提供に努め、安定した施設運営を継続していただきますようよろしくお願いいたします。

12 指定管理者、施設所管所属の評価

評価項目	視点	評価		方法	採点理由 (1)管理項目 6月6日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
		指定管理者	所管所属		
(1)管理運営 (ア)維持管理業務	保守管理 ・清掃、法令点検の確実な実施	4	3	・点検名、実施回数等のリストの確認 ・関係書類の確認等	
	保安業務 ・保安警備の実施状況	4	3	・機械警備についての確認 ・職員による巡回警備の確認等	
	備品管理 ・適正な備品管理、台帳の整理 ・市の備品と指定管理者の備品の区分け	3	3	・現地調査で台帳と照合等	
(イ)運営業務	利用時間や休館日の設定状況 ・条例に基づいた営業内容か	4	3	・業務日報等の確認等	
	受付・承認・利用料金の収受と管理 ・一連の事務の適正な実施	3	3	・関係書類や現地調査により確認等	
(ウ)報告業務	事業報告書や収支計画書等の提出状況 ・適正な時期、内容での提出	3	2	・関係書類の確認等	毎月の業務報告書の提出が翌月10日を過ぎることがあった。
(2)サービスの内容 (ア)利用促進の取組	PR活動の推進 ・市政広報やマスメディアの活用 ・ターゲットを絞ったPR	5	5	・関係書類の確認等	メディアを積極的に活用し、新聞やテレビで報道をされることが多くあった。
	他施設や地域との連携 ・地域住民との交流 ・地域性を活かしたイベントの開催	5	5	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	一乗谷朝倉氏遺跡保存協会等と協働して地域に根ざしたイベントを行い、地域団体の出演機会を創出した。
(イ)サービス向上の取組み	利用者アンケートの活用 ・アンケートの積極的な実施 ・利用者の声の施設運営への反映	4	5	・関係書類の確認等	利用者アンケートに粗品を設け、積極的に回答を受け入れる工夫を行った。
	自主事業の実施状況 ・自主事業の積極的な実施 ・新規プログラムの開拓	5	5	・事業報告書の確認等	食事会の開催や、ライブイベントの実施等、積極的に自主事業を実施した。
(ウ)要求基準の達成状況	あらかじめ設定した数値目標の達成度 ・利用者の増減等	5	5	・事業報告書の確認等	要求基準を上回る年間158千人の利用があった。
(エ)応募時の提案事項の実施状況	提案事項の実施状況 ・提案事項の確実な実施	4	3	・事業報告書の確認等	
(3)安定性 (ア)管理運営体制	職員の配置状況 ・正職員とアルバイトの配置バランス ・有資格者の配置バランス ・有資格者の適切な配置	4	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
	労働関係法令の遵守 ・適正な労働条件、環境 ・休日の適正な付与	3	3	・関係書類の確認等 ・業務日報等の確認等	
	職員の資質向上の取組み ・定期的な研修の実施	3	3	・関係書類の確認等	
(イ)法令等の遵守 個人情報 の管理状況	・法令等に沿った管理運営 ・個人情報に関する研修の実施 ・マニュアルの有無	3	3	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	
(ウ)安全・衛生 対策	・安全・衛生面への配慮 ・事故防止対策の有無 ・AEDの適正な管理 ・食中毒防止のための対策	4	4	・現地調査で施設の確認 ・職員へのヒアリング等	(公社)日本食品衛生協会より、食の安心・安全5つ星の認定を受けており、食品衛生に尽力されている。
(エ)危機管理 対策・緊急時対策	・緊急時(災害等)の対応ができる体制の整備 ・マニュアルの有無	3	3	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	
(4)収支状況 (ア)経理処理状況	・一つの口座での会計 ・適正な内部監査体制	3	3	・会計帳簿と金融機関口座の照合 ・監査結果の確認等	
	(イ)経費削減の取組状況 ・光熱水費の削減 ・再委託費の適正な水準	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
合計		75	70		
割合(合計/100点満点)		75%	70%		